



# 南中だより

令和6年5月29日発行

東久留米市立南中学校

〒203-0021 東久留米市学園町 2-1-23

教育目標 **愛 勉学 自主性 健康**

校長 若澤 直樹

## 1 学期、ほぼ半分

### 見直しと見守り

1学期の約半分が過ぎ、中間考査も終わりました。1年生にとっては中学校での初めての定期考査であり、テスト後の答案用紙が返却された授業では嬉しかったりショックだったり一喜一憂する場面もあったと思います。しかしその場の一喜一憂で終わりにするのではなく、1年生だけでなく2・3年生も普段の学習の振り返りの大切な機会として、今一度授業の復習の仕方や、毎日の生活の中での家庭学習のスケジュールを見直し、自分の学習のスタイルを探していくチャンスです。「自分に合った勉強法」を身に付けるのは今です。次回の定期考査の目標を決めるだけでなく、学習スタイルへのご家庭での助言もよろしく願いいたします。

今週末には運動会という大きな行事もあり、また、部活動では大会や発表の機会が近づいて授業以外の様々な活動に熱も入るこの時期は、クラスや部活の中での仲間との関係での悩みなども出てくる時期かもしれません。

一つにはそのような悩みも人との関わりを学ぶ大切な場面でもありますから、そこでの人間関係の悩みを乗り越えていくことを、乗り越え学ぶことで成長の糧として行く姿を私たちは大人として見守ることも大切です。しかし、時には周囲からの助言や適度な手助けが必要なこともあります。学校では生活のアンケートや普段の生活の中での変化を見取ること、またその状況を学年チームや校内委員会での情報共有をすることで、多数の目によって必要な支援を適切なタイミングで行えるよう検討しています。ご家庭でも気になる変化・様子が見られましたら、sigfy やお電話で学校にもお知らせください。

## 運動会での学び

### 成長の材料として

今週末の運動会に向け、各学年各クラスの練習では、チームでの掛け声や声援が、日増しに熱気を帯び大きくなってきました。今週月曜日の朝礼では全校生徒に「あなたは運動会で何を学び、どんな点で成長するのだろうか」と問いかけました。

私たち教職員の願いとしてはもちろん運動に親しみ、体力増進、健康増進の機会としても捉えていますが、クラスでの協力の難しさを乗り越え、仲間との絆を深める機会として、また、大きなプロジェクトを進める上で自分の係・仕事に責任をもって進め、やりきることでの達成感や自己有用感を確認する機会としてもこの行事を大切にしたいと考えています。

リーダーシップを取ることに長けた生徒、係の仕事で普段見せない力を発揮する生徒、運動が得意な生徒、仲間を気遣いチームを盛り上げる生徒、一人一人が様々な思いで運動会を迎え、様々な場面で活躍します。本番が近づくにつれ『勝ちたい』との思いからクラスでの人間関係に波が立つこともあるかと思えます。しかし、通常の授業だけでは経験できない学びの機会がここには詰まっています。ここでの経験を生徒一人一人がそれぞれの成長に繋げてくれることを期待しています。

運動会に向けてはご家庭でも普段より疲れて帰って来るお子様を見守り、励ましをお願いいたします。また、暑さ対策の帽子や水筒、お弁当のご用意など、お手数おかけいたしますがよろしく願いいたします。PTAの運動会活動サポーターへのご協力も大変ありがとうございます。保護者の皆さまも水分補給など十分に対策をされて、是非、選手や係として活躍するお子様の姿をご覧いただければと思います。

## 第40回運動会 6月1日(土) 練習に熱が入っています！！

今週末に行われます運動会に向けて、各学年とも練習に熱が入ってきました。校庭には生徒たちの大きな声が響き渡り、教室の前には一人一人の熱い思いが綴られた「ランニングマン」が飾られています。週末の天気が少し心配ですが、生徒たちの熱い思いで雨雲を吹き飛ばしてほしいと思います！



第1学年 台風の日



第2学年 大縄跳び



第3学年 大むかで競争



## 生徒会主催「フォトギャラリー」 タウン誌の取材を受けました！

昨年度生徒会主催で取り組みました、生徒の目線で見つけた東久留米市の良さを、「景色」「自然&生き物」「食べ物」の3部門に分けて写真で表現するイベント“フォトギャラリー”が、中学生発案の「東久留米市の魅力を伝える取組」として、地域情報誌「スマイルタウン通信」に掲載されることになりました。



この企画を発案した生徒会役員、実行委員会の代表、フォトギャラリー参加者の6名が取材を受け、「この取組が行われるまでの経緯」や「実行委員の活動内容」「参加した理由や参加してみて感じたこと」など、一つ一つの質問に丁寧に答えることができました。

昨年度から南中学校では、「地域と連携した教育活動の充実」をテーマに様々な教育活動に取り組んでいます。生徒の発想から生まれた南中学校の取組が、東久留米市だけでなく、近隣の市まで紹介されることを嬉しく思います。南中学校の記事は、6月発行の「スマイルタウン通信 513号」に掲載される予定です。発行が今から楽しみです。

※スマイルタウン通信・・・10万部ほど発行され、東久留米市や近隣の市に、新聞の折り込みなどで配布されています。

生徒会担当 望月 隼人

## 東久留米市防災・防犯課主催 「水防訓練」が南中学校で行われました

5月25日(土)に東久留米市防災・防犯課主催の「水防訓練」が南中学校で行われました。台風の接近に備えて、南中学校の体育館に避難所が開設されることを想定し、東久留米市の職員の方や地域の方と協力しながら、簡易ベッドの組み立てや、簡易テント、非常用トイレの設置が行われました。

地震や台風など大きな災害が発生した時には、南中学校は地域の防災拠点となります。日頃から防災に対する意識を高めると共に、中学生として地域のために何ができるのか考えていきましょう。



水が流れなくても、非常用トイレは使えます



プライバシーが確保される簡易テント



富田市長も簡易ベッドを体験しました